

ステップアップ講座のお知らせ

10月30日② 13:30～16:30

会場：未定(松阪市内の地区市民センターの予定)

テーマ：発達障がいのある子どもの理解と支援 90分
グループワーク 90分

講師：谷岡とし子さん(大阪発達障害総合支援センター
児童発達支援部部長)

定員：100名

交流会のお知らせ

12月18日② 10:00～13:00

会場：未定(松阪市内の地区市民センターの予定)

対象：依頼会員・両方会員とその子ども、援助会員

定員：未定

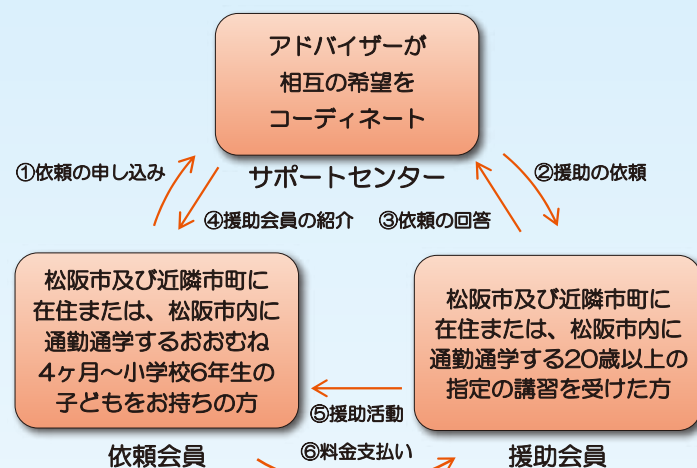
内容：牛乳パックの手作りおもちゃで遊ぶ

◆お昼は、ブンブンおにぎりと豚汁です。

日頃は、会員同士ゆっくりとお話することがないので、おもちゃと一緒に作って遊ぶことで交流していただきたいと思います。是非、ご参加下さい。

☆事前申し込みが必要です。詳細が、決まりましたら、ご案内いたします。

～ファミリーサポートセンターのしくみ～



★1時間の利用料金★

★ 援助開始3時間前までに依頼があった場合 ★

平日 7:00～19:00	700円
平日の上記以外の時間・土日祝日	800円
年末年始(12月29日から1月3日)	1,000円
★ 援助開始まで3時間を切った場合・軽い病児・病後児 ★	
平日 7:00～19:00	1,000円
平日の上記以外の時間・土日祝日	1,200円
年末年始(12月29日から1月3日)	1,400円

★1回あたりの宿泊の利用料金★

22:00～6:00(連続8時間)	5,000円
年末年始の同じ時間(12月29日から1月3日)	7,000円



『あなたの子育て応援します』

2016年6月(第26号)

ファミサポ ホットタイム

発行元：まつさかファミリーサポートセンター



平成27年12月5日(土)交流会にて
親子でクッキング
(ブッシュドノエルを作ってみよう)

まつさかファミリーサポートセンターは(特)松阪子どもNPOセンターが松阪市より委託を受けて運営しています

ひとり親家庭等 ファミリーサポートセンター

..... 利用支援補助のお知らせ

「子どもを預かってもらいたいんだけど、料金負担がちょっと、..」という方に活用していただける制度です。援助活動に伴う利用料金の3割が補助されます。詳しくは松阪市役所こども未来課へお問い合わせ下さい。



まつさかファミリーサポートセンター

〒515-0084 松阪市日野町788 カリオンプラザ1階
(特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター内)

TEL/FAX 0598-20-8246

E-mail mfsc@mknpo.jp

ホームページ <http://www.mknpo.jp/mfsc/>

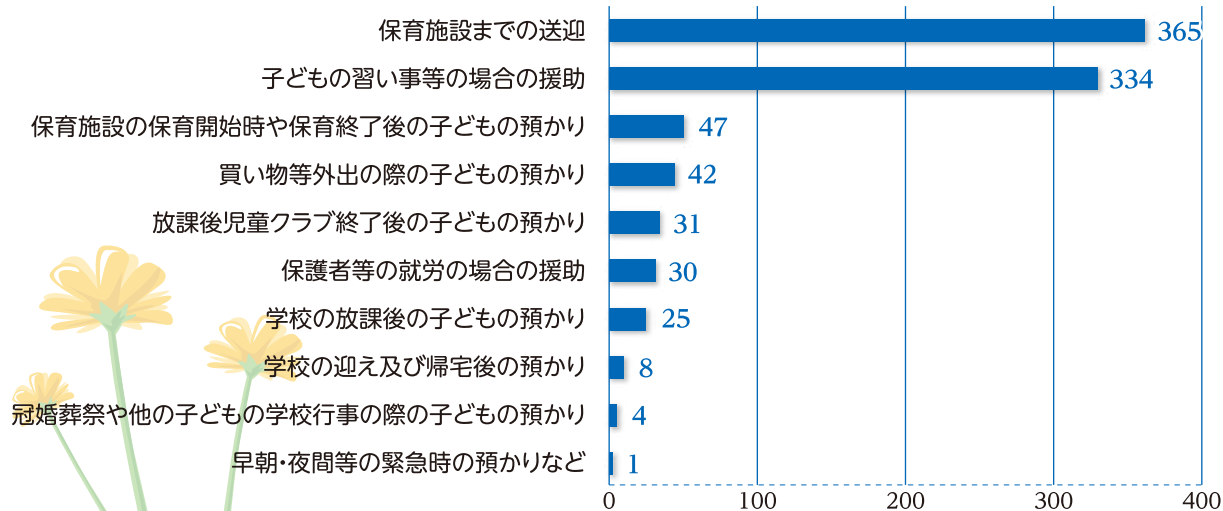
開所時間 月曜～金曜 8:30～19:00

●駐車場は、カリオンパーキングをご利用ください。



2015年度の活動報告

援助内容別活動件数(887件)



会員数は、ここ数年間は600名を超えています。どの地域も依頼会員に対して援助会員が少なく、嬉野・三雲地域は援助会員がいても条件が合わない方が多く援助会員を増やしたい地域ではあります。殿町中学校、久保中学校の校区の依頼会員の入会が特に多く援助会員が少ないので、マッチングを設定する時に援助会員を探すのがとても大変です。年2回ある養成講座で援助会員をいつも以上に増やしていきたいと思います。

活動件数が26年度は1,337件ありましたが今年度は887件に減りました。その中でも保育施設までの送迎が前年度と比べると663件から365件に減少しました。その原因としては一人の依頼会員からのほぼ毎日の依頼がなくなったことがあげられます。放課後児童クラブ終了後の子どもの預かりも同じような原因から半数くらいになりました。依頼会員に向けたチラシをリニューアルし、広報の仕方を工夫したいと思います。

依頼会員 328名

援助会員 230名

両方会員 49名

合 計 607名

会員数(2016年3月末現在)

援助会員養成講座

援助会員養成講座

第1回 参加者 14名(内登録入会者 7名)
7月22日・25日・31日・8月1日・2日

第2回 参加者 24名(内登録入会者 8名)
1月12日・29日・31日・2月4日・2月14日

嬉野・三雲地域は新興住宅地の広がりとともに若い世帯も増え依頼会員も急速に増えており、援助会員を増やしたいと思い、今年も嬉野地域の会場で開催しました。子育て中のお母さんの参加、子育てを控えた妊婦さんの参加、自分自身の子育てからずいぶん時間も経ってお孫さんを見ていくとき、今の時代に合った子育てを学びたいと受講された方もありました。動機や年齢はさまざまでしたが、25時間の講習を終えられる頃には地域のお役に立ちたいと考え、面談をして入会登録をしていただきました。

講座に参加して、『食の大切さを改めて見直した』『手作りのおもちゃで楽しみたい』『調乳の仕方やおむつの替え方など実際にやってみたので、預かったときの安心につながる』というような感想がありました。

これからも地域の中で安心安全な子育てができるように支援していきたいと思っています。



ステップアップ講座

2015年10月12日(月・祝) 花岡地区市民センター
参加者：54名

ステップアップ講座は「子どもの時間を共に生きる」をテーマに、NPO法人あそび環境Museumアフタフ・バーバン理事長の北島尚志さんの講演会を開催しました。子どもが人間として成長していくためにどうしても必要な、自分は自分であっていいという自己肯定感・面倒くさいけどやるという心の体力・相手の心をくみとる想像力は遊びを通してこそ身につくものであり、大人はそれを理解してあそびにかかわることが求められているというお話に、参加者からは『改めて遊びの意味を考えた』『大人の行動の大切さを感じた』などの声が聞かれました。



交流会

2015年12月5日(土) 松阪公民館
参加者：親子11組25名

親子でクッキングと題して、元三重中京大学食物栄養学科教授の馬場啓子先生にクリスマスのお菓子である、ブッシュドノエル作りと、食育の話をしていただきました。また、当センターアドバイザーによる絵本の読み聞かせも行いました。

参加者の子どもたちは、お母さんに手伝ってもらいながら、生地をハンドミキサーで混ぜたり、焼きあがった生地クリームをのせて巻いたりしました。オーブンの火加減の調節が上手いかずに生地が焦げてしまうグループもありましたが、馬場先生が「大丈夫、失敗はないよ」と言ってクッキーのように四角い形に切り、生クリームと交互に重ねていき、タワーのお菓子にすることを提案してくださいました。好きなように飾り付けを楽しみ、出来上がったケーキをみんなで試食し、会話も弾み、楽しいひとときとなりました。『飾り付けが楽しかった!』『家でも作ってみたいと思います。』などの感想が聞かれました。

